



施設分離型小中一貫校：大穂中・大曾根小・前野小・要小・吉沼小

大穂学園だより

No. 3

令和5年6月29日

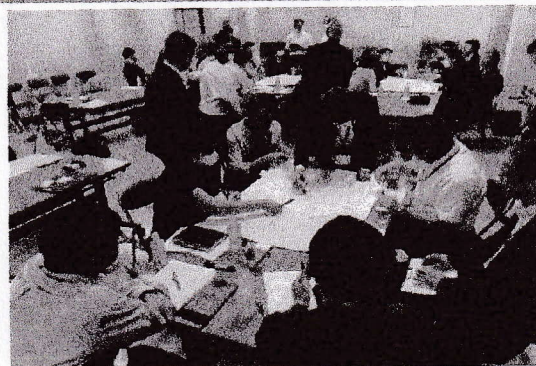
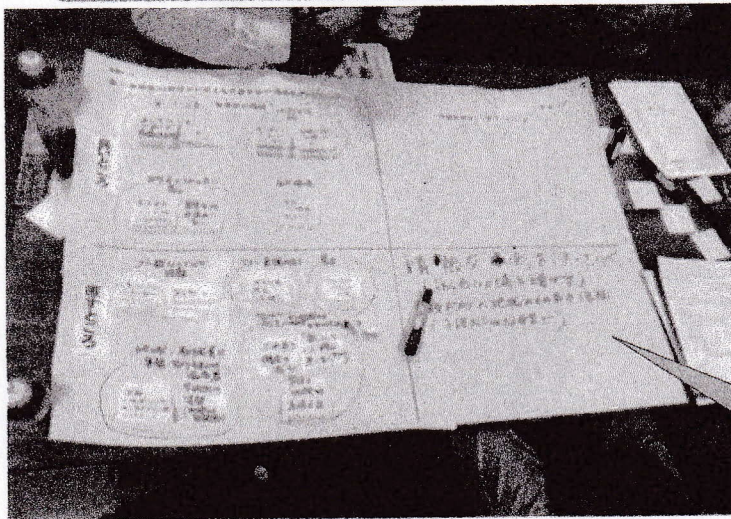
梅雨明けが待ち遠しい日々が続いています。大穂学園の児童生徒は、梅雨の合間の晴れ間には、屋外での活動に意欲的に取り組んでいます。熱中症対策をとりながら、児童生徒自身で心身の安全に気を付けていくよう、声をかけています。

さて、今回の大穂学園だよりでは、「コミュニティ・スクール（CS）」についてご紹介します。「コミュニティ・スクール（CS）」とは、学校だけでなく、保護者の皆様や地域の皆様とともに子供たちの育ちの場をつかっていく仕組みです。大穂学園では、令和4・5年度を準備期間とし、令和6年度からの本格実施を目指しています。5月18日（木）には、第1回大穂学園コミュニティ・スクール推進会議が大穂交流センターにて開催されました。このCS推進会議では、学園・学校の経営基本方針や各学校の教育活動についての説明の後に、各学区内のCS評議員による『各小中学校から見える子供たちの成長をどのように見守っていくか』についての熟議を行いました。CS推進委員の皆様から、家庭や地域での子供たちの様子や子供たちへの思い、そして今、どんなことが必要なのか等、たくさんの意見が出されました。

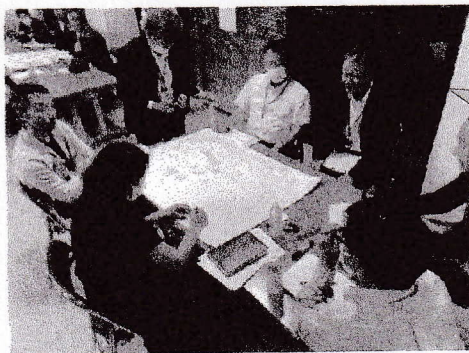
今後、第2回、第3回のCS推進会議を予定しています。学園の子供たちのよりよい成長のために、学校と家庭、地域が一体となれる、そのようなCSを築いていきたいと思えます。保護者の皆様、地域の皆様には、今後ご理解とご協力を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

第1回コミュニティ・スクール推進会議の様子

熟議の様子『各小中学校から見える子供たちの成長を
どのように見守っていくか』



保護者、地域、学校が感じていること、
考えていることを確認し合うことが
できました。



率直に思っていること
を伝え合う良い機会と
なりました。

地域の良さを再認識した
り、学校が抱える課題を
確認したりすることが
できました。

